

ICT ニュース

With コロナ！！

新型コロナウイルス感染症の主要な感染経路は
飛沫、次いで接触です。
この2つの感染経路で共通しているのは、
細菌やウイルスが目・鼻・口の粘膜から侵入することです。



●飛沫感染予防

飛沫感染は、咳やくしゃみ、おしゃべりやカラオケなど細菌やウイルスを含んだ小さなしぶきを口や鼻から吸い込んで起こります。

重要な予防策は、咳エチケットの徹底、換気、ソーシャルディスタンス、「3密」の回避です。

ここで、ユニバーサルマスキングについて。

WHO はこれまで咳などの飛沫から広がる呼吸器感染症は症状が出てから感染性が出るという原則に則り「症状がある人のみマスク着用を推奨」という立場でした。新型コロナの感染伝播では、発症前の無症状者からの伝播が 45%、無症状のまま経過する無症候性感染者からの伝播が 5%、合計 50%は無症状者からの伝播であることが分かりました。

WHO は**症状がない人に関するマスク着用の推奨**に方針転換しました。



ちなみにマスク着用が推奨されるのは、今のところ換気が不十分となりやすい屋内や混雑した交通機関内のみで、屋外でのマスク着用を推奨しているものではないのでご注意ください！！

●接触感染予防

接触予防策で重要なのは、手指衛生、環境消毒です。

とにかく **手指衛生** そして **鼻・口・目に触らない**ことが重要です。

日常生活で実践する手指衛生のタイミング



新型コロナウイルスは、誰もが感染するリスクがあります。
「かからない」「広げない」「もちこまない」に、日常生活も含めた感染対策が重要です。
また、**発熱・咳・下痢などの症状があれば、外来受診をして、早期発見、早期治療に努めましょう！！**